



■ 2017.4.10

先月、医療安全管理室が主催する医師対象の研修がありました。

テーマは【術中出血時、医師が行う第1対応と外科チームの連携】です。手術室を利用する外科系医師をはじめ輸血部会のスタッフが集まりました。

手術室において危機的出血時マニュアル・フローチャートはすでに存在しています。そのマニュアルに沿った研修ではなく、出血時に応援要請がある血管外科医の永田医師を中心にミーティング形式で意見交換がありました。永田医師は「現場到着して何をしてほしいか？」の問いに結論から提示され進行されました。

出血時のルール・手術室内で看護師と麻酔科医との情報共有をはじめとする確認事項を共通理解することができました。

さあ、明日からも患者さんのため、病院職員のために頑張ります。

